



文化協会だより

第二十六号

[発行日] 令和五年十月一日

[発行・編集] 河南町文化協会

今後の課題を考える

河南町文化協会

会長 松田 豊彦

河南町の皆様、日頃より河南町文化協会について、ご理解とお力添えを賜り誠に有難うございます。河南町文化協会だより「第二十六号」の発行にあたりご挨拶申し上げます。

まず、河南町文化協会に所属するクラブ員の皆様、その方々をサポートしていただいている職員の方々に心から感謝申し上げます。

去年のまだコロナ禍のなか、文化祭典の実施に当たり、多岐にわたる対応をしていただき、無事に終了できた事は、協力していただいた皆様の成果の結果であると思っています。

クラブ活動を指導頂いている講師の方々が熱心に教えて頂かなければ、舞台発表や作品展示もすることはできません。コロナの熱は、治れば熱は下が

りますが、クラブ員の創作意欲の熱は、下がることは、ありません。今後ともご指導のほど、よろしく願います。

文化協会を、町民の方々に理解して頂き、芸術文化の力で、幸福感や満足感をお届けできればと思っています。その為には、多くの方に、文化協会所属クラブに参加をお願いします。この協会だよりには、各クラブの紹介文章が掲載されています。少しでも興味が

ある方は、連絡先が載っていますので、体験などをお願いしてみても下さい。あなたの参加をお待ちしています。

文化の力は、少しずつでも、世の中の動向に合わせて、発展していく事でしよう。河南町の文化を次世代に繋ぎ、後継者を育て、河南町の文化を引き継いでいくことが、文化協会の役目だと思っています。

関係団体の皆様とともに、河南町の文化を育んでまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。



YouTube：河南町文化協会

[事務局]

〒585-0014

河南町大字白木1387

河南町立中央公民館内

「文化協会だより第二十六号」

の発行を祝して

河南町長 森田 昌吾

このたびの、「文化協会だより第二十六号」の発行を心よりお喜び申し上げます。

貴協会の日頃からの文化・芸術活動に敬意を表するとともに、町の文化振興・発展にご尽力いただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

本年五月には、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが五類感染症となり、さまざまな活動がコロナ以前の形に戻りつつあります。皆さまにおかれましては、自粛が続いていたこの数年を思えば、随分と活動が戻ってきたことと嬉しく思っ

ております。町としましても、これまでに引き続きワクチン接種等の感染予防対策を行いながら、積極的に活動を再開しております。コロナ前に戻すだけでなく、コロナ禍で非接触のデジタル化が進むなど多様化した生活スタイルに対応するため、行政サービスのデジタル化を推進し、住民の皆さまにその利便性を感じていただけるような取り組みも進めているところです。

町では、文化活動や貴協会の活動拠点の一つとなっている公民館などの施設の充実も進めてまいります。今年度は、大宝地区公民館の改修を行っており、休館しての工事となり、大変ご不便をお掛けしますが、活動の拠点となる施設の充実に努め、文化

振興の拠点として皆さまに利用していただけるものと考えております。

文化・芸術活動は日々の生活に彩りを与えてくれるものであり、貴協会の活動は地域を豊かにしてくれるものです。大阪芸術大学や近つ飛鳥博物館との共催事業などを通じて、住民の皆さまが身近に文化・芸術に触れることができる機会を設けるなど、文化・芸術振興に努めてまいります。

貴協会におかれましては、松田会長を中心により一層のご活躍を祈念いたしますとともに、町の文化・芸術の振興にご協力を賜りますようお願いいたします。あいさついたします。

文化・芸術活動を通して得ることができ

「心の豊かさ」

河南町教育委員会教育長 中川 修

このたび、「文化協会だより」第二十六号が発刊されますことに、心からお喜び申し上げます。

文化協会会員の皆様方には、会員相互の連携を深め、広く文化の創造と振興に努め、本町の文化活動の充実にご尽力いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、昨年度は、コロナの新たな変異株の感染拡大といった局面を迎えながらも、「その時ででき得ることを、でき得る形で、精一杯に打ち込もう」と、様々な工夫され

て、各文化・芸術活動に取り組まれてこられましたことに敬服いたします。そして、各活動を通して得ることができた「やりがい」や「達成感」を存分に味わわれたのではないのでしょうか。そのことは素晴らしいことでありますし、お一人おひとりにとつての「心の豊かさ」をさらに深いものにしたことでしょうか。それは、どれだけ幸せで尊いことかと、感銘を受けました。

やはり、そうした風土がこの河南町にはあるように思います。それは昔からこの地に受け継がれてきた歴史、文化と恵まれた自然の豊かさのおかげであるとも感じております。本年度は、まさにアフターコロナという新たな局面を迎えております。

ここ数年の実績をもとに、これから、貴協会の益々のご発展と皆様方のご健勝をお祈り申し上げますとともに、さらなる町の文化・芸術の振興にご協力を賜りますようお願いいたします。



団員の皆様いつも有難う

かなんグリーンエコー

大谷 政子

私は先輩にお誘い頂いて、入団八年目になります。入団前は家で親の介護をしていて心身ともに疲れてて、笑顔が出ない日々を送っていた頃でした。

音楽の知識がない為、不安も心配もありましたが、何か違う環境で過ごしたら、気分も変わるのではないかと思います、入団を決意しました。

レッスン時には、相変わらず音を外して、苦笑いする場面も多々ありますが、先輩方は温かく見守って頂き、楽しくレッスンさせてもらってます。お陰様で日々笑顔で過ごせるようになりました。

以前に比べ、団員人数が少ないので、私のように未経験でも大丈夫です。

興味のある方、是非皆様、見学しに来てください。

毎週 金曜日

午前十時から正午

場所 大宝地区公民館

大谷 政子 93・4411

皆で声を出して元気になりました

ふるさと会コーラスグループ

板倉 幸子

コロナの災禍もようやく落ち着きを取り戻しつつある今、ようやく気分的に余裕も生まれ、コーラスの練習を始めています。

景山先生の熱心なご指導の下なのですが、コロナ後、人数も減ってきて、申し訳ないのですが、皆声を揃えて頑張っています。ふると会の名の通り、誰もが口ずさめる、やさしい懐かしい曲ばかりです。コロナ後、家に籠りがちになり、声を出すチャンスも失われがちだと思えます。コーラスの間は大きな口を開け（マスクの中）大きな声を出す事は貴重な体験です。

健康の為にも、唱いませんか？

特に男性大歓迎です。皆様のご参加お待ちしております。

練習日 第一、第二、第四水曜日

時間 午後一時三十分～三時

場所 大宝地区公民館一階

連絡先 谷口 93・6177

詩吟で豊かな人生を！

あすか吟詠友の会

福本 猛

詩吟で何？ この頃は知らない人が多くなりました。一昔前なら“ベンセイシユクシユク”ですネという答えが返って来たものですが……頼山陽の漢詩川中島の一節です。

詩吟は伝統的に漢詩を詠って来ましたが、近頃は和歌や俳句、新体詩などにも節づけして朗詠を楽しんでいます。

現在十数名の会員が、吟界屈指の吟詠家として知られる鈴木永山先生の指導の下、日夜美声、蛮声を張り上げて練習しています。

発表の場は、文化祭の他太子町、千早赤阪村との合同発表会や壺須何神社での元旦奉納詩吟などですが、色んな競吟大会が有り参加する人も多く吟詠技術の向上に励んでいます。

詩吟はお腹から声を出すので、ストレスが発散され健康にも良い効果が得られます。

皆さん一緒に詠いませんか！

新会員を熱望しています。

活動日

◎毎月第一、第二、第三水曜日

午後五～八時

大宝地区公民館

◎毎月第二、第四水曜日

午後一時三十分～三時三十分

中央公民館

連絡先 福本 猛 93・8418



大正琴とともに

やまゆり会 西田 恭子

退職したら何か楽器を始めたい
 と思っていました。「六十の手習い」です。でも、いざ何をしようかととなると難しく、ピアノ？エレキトーン？ギター？お琴？どれも皆ハードルが高そう！そんな時に大正琴と出会いました。早速弾かせてもらおうと、ド、レ、ミ、ファ、ソ、ラ、シ、ドとすぐに何とか音を出すことが出来ました。とてもきれいな音色で、素朴でなかなか情緒があります。直ぐにやってみようかと決心しました。それから十余年、色々な曲に挑戦して楽しんでいきます。曲のジャンルは演歌、ポップス、クラシック風、童謡など多岐にわたります。「珍島物語」「真つ赤な太陽」「風雪ながれ旅」「ボギー大佐」「アメーzingグ・グレース」「君がそばにいるから」「栄光の架橋」「十五夜お月さん」等々。

本年度は第五十回琴城流コンサート（於名古屋市公会堂）・琴城流関西大会（於吹田市メイシアター）に出演する予定で、頑張って練習しています。

「六十の手習い」に大正琴を始められませんか。ご一緒にしていただけの方、お待ちしております。

活動日 毎月第二・第四金曜日

午前九時〜十二時

場所 中央公民館

連絡先 西田 恭子

93・5072



綺麗な音色に魅せられて

オカリナ&ベル ピアチエーレ

奥野 美奈子

私がオカリナと出会ったのは、今から十六年程前の事です。「オカリナ教室を聞くのだけど、どう？」って、声をかけてくださったのが、今の先生。私は、オカリナの事は、あまり知らなかった楽器で、うまく音を出す事できなかった初めの頃は、どうなる事かと不安でしたが、とっても綺麗な音色で、大好きな楽器の一つになりました。練習していくうちに、仲間の人達と一緒に、素晴らしい曲が完成した時は、とっても感激でした。吹く時は腹式呼吸を使います。やさしい音を出す時は、やさしい気持ちで吹きます。出てくる音に気持ちが現れてくるのです。

高齢者となった今、ボケ防止の一つとして、このオカリナを大切に扱っていかうと思っています。町の文化祭典にも、毎年舞台発表させて頂き、頑張って練習している時が、とても幸せを感じます。

私達と一緒にオカリナに触れてみませんか、一度見学にきて下さい。

活動日 第一第三木曜日

午前九時〜十一時三十分

場所 中央公民館 集会室

連絡先 浅尾 93・4811

舞踊

優美会

高戸 邦子

三年程コロナで慰問なかったのですが、今年は久しぶりに寄せてもらう予定です。やはり皆様の前で踊るのも喜んでもらえるし、又私たちも嬉しいし、いい勉強になります。一年に一回夏にゆかた会があります。師匠に習ってる人ばかり集まって師匠と皆さんの前で順番に踊ります。

習ってる最高齢は九十四才の方で次の方は九十一才で高野山から電車に乗って来られてるそうです。家にいてもテレビ見るし遠くても習いに来ると話も出来るし、身体も動かせるという事です。尊敬するばかりです。師匠もいい方で、やさしく丁寧に教えて下さいます。

私は踊り習う事で頭の活性化にもなるし、足腰少しでも強くなればいいなと思っています。

活動日 月三回（火）

午後一時三十分〜

四時三十分

場所 農村環境改善センター

連絡先 高戸 93・2757

パソコンを利用しての練習

Kanano10

Kanano10は、河南中学校卒業生がメインで活動しています。

楽器は、電子楽器、クラリネット、ハーモニカ、リコーダーを使用しています。

練習方法としては、楽譜を音楽用のソフトウェアで使っています。楽譜の一音一音を登録すると、その音が発生します。譜面全体をインプットすると、伴奏、メロディー、速度も正確に反映されます。それに合わせて練習をしています。問題は、それに完全に合わせられるかですが、皆さん熱心で、意欲を持って練習をしています。

以前に、お年寄りが見学に来られて、リクエストをされていきました。その曲を今度の文化祭典で発表の予定です。

新型コロナウイルスも、落ち着いているようですが、当クラブは最盛期の頃でも、練習を続けていました。多分、所属クラブの中でも一番中央公民館を使用していると自負しています。今後も体力の続く限り、演奏を続けて曲目も増やし、楽器の種類も増やしていきたいと考えていますので、参加してくださる方がおられれば、歓迎します。

練習日 毎週金曜日
時間 午後六時から午後九時
場所 中央公民館 三階
連絡先 松田 93-2607

仲間と楽しく笑顔で体操しよう

3B体操

中野 幸子

コロナ感染症の大流行という大きな試練にみまわれ、思う様な活動が出来なくなり、自粛をよぎなくされ体力と筋力が落ちてしまいました。長い間のマスク生活で顔の筋力も落ちマスクを外すのがいやな状況が続いていたのですが、少しずつ活動が出来る様になり徐々に体力、筋力もついてきました。

顔の筋力も楽しくおしゃべりをする事で少しずつもどっています。なによりも皆さんの元気なおしゃべりがストレスの解消になっています。七月に三年ぶりに、3B体操のつどいが開かれ皆なで参加し、とても楽しく充実した一日が送れました。

3B体操を通して、体力、持久力、免疫力の強化、笑う事でストレスを解消、音楽に合わせて動く事で集中力がつきます。ぜひ体験におこしください。

活動日 毎週水曜日 成人 午前
毎週水曜日 シニア 午後
(椅子に座って)
場所 中央公民館

毎週金曜日 成人 午前

場所 大宝地区公民館
連絡先 中野 幸子

090-9099-5191



シニアエクササイズ教室

チェリー会
本多 清司

当会は専門の指導員により介護を必要とせず健康でいきいきとした日常の生活が送れることを目指しています。

(内容)

＊口腔体操・嚥下の練習
・発声練習

＊簡単な筋トレ・脳トレ
・リズム体操

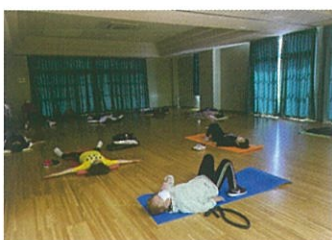
＊立位ストレッチ体操
・ステップ運動
・マットストレッチ他

口腔機能を高めたい方・姿勢が気になる方・運動不足が気になる方
ご一緒しませんか！
見学自由です。
お待ちしております。

活動日 毎週木曜日

午後一時三十分より三時

さくら坂地区集会所
連絡先 福溝 93-5708



本気で頑張るを育む
かなんクラブ Shine.
大会チームブルミエール NCA

坂口 真弥

昨年度は、目標にしていた全国大会への出場が叶いました。沢山の応援をいただきありがとうございました。全国大会は夢のまた夢と思っていましたが、子供達が直向きに頑張り、辛い時もあった練習も常に笑顔で乗り越え、掴み取った全国大会でした。

またその意志を受け継ぎ、沢山の後輩達が今年も頑張っています。教室内では、小さい子や、未経験の子のために、先ず基礎体力を向上させる体操教室を開催しています。楽しみながら身体を沢山動かす事を意識し、同時に柔軟性も向上させていきます。年少さんから6年生までが一緒にレッスンしておりますが、上級生がしっかり小さい子のお手本となり又、導いてくれる為、お互いにとっても成長します。

活動日
毎週木曜日（体操教室）

土曜日（ダンス）

キッズ（幼児年少から）

ジュニア（小学生） JS（中学生）



場所 ぶくぶくドーム・さくら坂
地区集会所

☆見学・体験、随時受付

代表・連絡先 坂口 真弥

080-1504-7917

活動の様子・日程カレンダーなどはこちらから



GOLDEN AGE 2022



KANAN CHEER

詩を楽しむ場所、楽詩舎

昨今活字離れが激しいといわれるわけですが、果たして一概にそう言い切れるでしょうか。ずいぶんたくさん本屋さんが潰れていくと言われています。本当にそうでしょうか。紀伊国屋、ジュンク堂、丸善などの大型書店はつぶれず逆に店舗数を増やしています。確かに小規模、零細と呼ばれる店舗は、姿を消していつています。

詩というものは戦後難しいあるいは意味不明という理由で特に敬遠される傾向にあります。確かに戦後に書かれた詩は難解なものが多いです。そういった難解な詩作品は現在においても多く発表され、評価を受けており、賞なども存在します。

認知度からいえば詩は小説に遠く及びません。そこで、楽詩舎の活動目的として詩に少しでも触れてもらい、詩を読むのではなく楽しんでもらうというものがありません。

つまり、詩は小説とは違い、きちんとした筋というものがない、その点も難解な原因ですが、逆に考えるとどこから読んでもいいわけです。

確かに詩集の筆者は一冊詩集を作るのに一冊を通したテーマを考え、少しでも伝わるように配列にも心を配りますが、読者はそんなことを気にせず手にとってパラパ

ラとめくり、気になる一遍あるいは一行でも見つけられればラッキーと思っています。

自分に溶け込んでくる一行が見つかるかと自然と笑みがこぼれ、他人に優しくなれると思います。そのお手伝いができると楽詩舎としても大きな喜びです。

楽詩舎はそんなふうに気楽に詩に触れてもらえる場所を作って行きたいと考えています。本が好きという方は集まっていたいただければと思っています。

それに楽詩舎での詩は、活字に限った詩ではなく、歌も詩としてとらえ、どれくらい自分がこの歌あるいはアーティストが好きかということも皆さんで話せる場を作って行ければと思っています。

家には多くの書物があります。その中から見つけてもらっても構いません。詩を通して皆さんにお会いできるのを楽しみにしております。

活動日時

月一回程度発行している「フクロウ通信」にて告知します。

また次の連絡先に連絡いただければ、日程調整し告知したいと思います。

連絡先

加納 93-4163



かなん句会

気軽に俳句を楽しみましょう

かなん句会

山田 攝子

かなん句会は町制施行時に発足された伝統ある句会です。高浜虚子・阿波野青畝・小路紫峽先生の結社「ひいらぎ」に籍を置き活動しています。

月に一度の例会と吟行を実施し楽しく交流しています。私が初めて参加した時は、俳句の経験もなく初めて聞く言葉や旧かなづかいなど慣れない言葉にとまどうこともありました。歳時記などというのも初めて手にとり、知らないことばかりでした。先輩や句会の皆さんに教えていただき、少しずつ学んでいきました。

月に一度の吟行では、いろいろな所を巡り見聞を広げ、皆と楽しく交流しています。四月は枝垂れ桜の高見の里へ、五月は雑賀崎の灯台や港へ、六月は駒ヶ谷、七月は箕面の滝へ行きました。足も鍛えられ心も癒されますよ。

河南町も自然に恵まれ、古刹や旧跡もたくさんあります。田畑も広がり四季の移ろいにも感動を覚えます。日常生活や家の周りなど近い所にも目を向け作句することも多くあります。

先人に学び、よりよいかなん句会へと成長できることを願っています。

活動日 毎月第四水曜日

午後一時三十分から

かなん句会



抹茶効果

宗規会

吉田 実奈子

五十近くになり始めた茶道。自分では色々な事を経験したつもりでした。しかし御稽古をはじめると自分の未熟さ気付くことができました。教室の先生、先輩方の心身共に健やかなことに驚きます。これは抹茶の効果が大きく働いていると思います。カテキンによる免疫力アップ。テアニンによるリラックス効果。ポリフェノールの抗酸化作用。ビタミンEによる動脈硬化防止、老化防止。カテキンによる認知機能活性化。このような健康効果に加え、手順を覚え手足を動かす。心の面では季節を敏感に感じるようになり、スーパードの買物でも旬の物を目敏く見つけけ行事食や風習などが気になりました。茶道をはじめたことで様々な事柄に興味が沸き自分の世界が広がったような気がします。季節の和菓子や娘と御抹茶をいただく。この上ない贅沢な時間を過ごすことができます。健康の為、贅沢な時間を過ごすきっかけに一緒に御稽古をはじめませんか。

活動日 木曜日

場所

やまなみホール 和室

連絡先 080-3137-6010

「作品作りに頑張っています」

かなん写真クラブ

山中 章嘉

かなん写真クラブは発足から来年で二十五年度の節目を迎えます。この間多くの方のご協力により撮影会、写真展等々活動してきましたが、会員の高齢化に伴い会員数は大きく減少しクラブの存続が危惧されています。

しかし、コロナ禍でここ数年は思うような活動も自粛され、仲間同士の撮影会が実施出来ない状況でも、会員は工夫を重ね撮影技術の向上を目指してきました。

令和五年二月には、大阪市立総合生涯学習センター五階で五団体合同の「第一七回社団清朋作品展」を開催し、多くの方にご来場いただきました。

クラブの活動は、毎月第四木曜日に大宝地区公民館で例会を開催して、持ち寄った作品を島本先生に講評いただき、より良い作品作りに励んでいます。スマホで写した写真もトリミングによつては素晴らしい作品に仕上がります。

関心のある方は、是非一度見学にお越しください。

連絡先 93-6420 山中 (河南町大宝)



お花の美しさに感動

山月の会

岡村 節子

コロナも漸く終息に向いつつあり、例年通り文化祭で活け花が出来る事を嬉しく思っています。

山月の会の活け花は、一本の花をよく見、花の美しさに感動し、美しいと感じた心のままにスツと切つて、スツと活けます。

活けた後、この花はどのような風になつて来たんだろうかと大自然の生命力を感じながら、ゆつくりと鑑賞します。

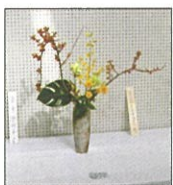
そして心癒されるこの花を少しでもと、中学校や、やまなみホール、役場など、活けさせてもらっています。

これからも会員のみなさんと一緒に活け花に癒されながら、活け花を楽しんで行きたいと思っています。

活動日 毎月第二、第四火曜日

場所 大宝地区公民館 児童室

連絡先 岡村 節子 090-4286-0600



世界で一つの物

河南町陶芸クラブ

荒中 初美

知人に誘われ夢膨らませながら入部したのは二十数年も前。入部当初は講師や先輩方の手にかかれ一本の粘土の縄がアツという間に素敵な器に変わっていく様を驚愕して見れたものでした。

私が入部した頃は「陶芸クラブは何年も待たないと入部できない」と言われましたが、高齢化等で会員数は、現在五十名程になっています。

講師から出される課題に指導にそって作陶しても、同じようにはいかないことが多いですが、近頃はそれも手作りの良さと悟るようになり、完成した作品は”世界で一つの物”なのだと思っています。

講師はプロにお願いし、丁寧に教えていただけるし、教室では、会員同士助け合いながら和やかな雰囲気の中楽しく作陶に取り組んでいます。

世界で一つの物”を新たに作り出す楽しさをあなたも経験してみませんか。新しい仲間は大歓迎です。一度、教室を覗いてください。お越しの際は事前に電話をお願いします。

活動日 第二、第四土曜日
場所 中央公民館 分室二階

午前九時～十二時三十分
午後一時～四時三十分
場所 近つ飛鳥小学校

午前九時～十二時三十分
連絡先 中川 93・3187

はじめての出会い

クレイフラワークラブ

矢根 キヌ子

河南町文化祭典で、私がはじめて目にとめたクラブ、それは粘土で作られたとてもきれいな生花のような花から野辺に咲く花まで、美しく色付けされた作品が展示されていました。その中で私が心ひかれた作品は、美味しそうに赤く熟れたイチゴが器の中いっぱい盛ってあり不思議な思いが頭の中に印象に残っています。

指導者より体験教室に一度お越しくださいとチラシを受け取りました。

後日に気楽に教室に参加させていただき簡単に出来るつるバラの作り方を教わることになり、まずは粘土の練りを何度もくり返す、花芯作りは細い作業で何本も作り、花びら作りには絵具で薄いピンク色に形通りに切り周りをきれいに整え何枚かの花びらを重ねて、各パーツを組み合わせて、ワイヤーに取りつけて、一本のつるバラが出来上がりです。

次回はイチゴ作りです。美味しくて形の良いイチゴが出来るかと心が弾みます。コロナ禍の影響で、教室は何か月も休み、現在は数人の生徒で賑やかに、四季に合わせての作品を教えていただいています。

活動日 第二、第四 水曜日

午後一時三十分～三時三十分
場所 中央公民館

連絡先 天野 93・8313

暑さに負けず無事に踏破

かなんぶらり歩く会

かなんぶらり歩く会は、平成十一年に組織され、河南町の住民を中心に歩く楽しさを目的とした会です。毎月一回(八月は中止)

第三日曜日を基本に近畿地方の名勝を訪ね歩くというものです。

七月は、涼しさを求め七日(金)

高槻市の摂津峡へ出発。今年は特に猛暑が予想されるため、月初めの平日に決行。

摂津峡は、四つのハイキングコースがあり、児童や高齢者に優しい峡谷コース(約三・一km)を選び、十七名の参加者で行いました。

峡谷の夫婦岩や八畳岩を眺め、美しい白滝を景観し、桜広場で昼食。

この日は、真夏日で熱中症対策として、十分な水分補強を徹底しました。

塚脇バス停より高槻駅へ、午後二時三十分天王寺駅で解散。

コロナ禍の影響で三年間、当会もあまり活動ができなく、会員の皆さんの体力も低下しており、歩く・会話・好奇心を与えられる活動を行うことを今後も続けますので、興味ある方はぜひ参加してください。

かなんぶらり歩く会

会長 本田 満

090-2380-1690

河南町陶芸クラブ



クレイフラワークラブ



かなんぶらり歩く会



白滝

桜広場で
記念写真